



一般社団法人

富山県作業療法士会 ニュース

平成28年度 No.3 第122号 平成28年11月29日

発行 一般社団法人
富山県作業療法士会
会長 田村良子
印刷 株式会社 ユーエツ

富山県作業療法士会ホームページ <http://toyama-ot.sakura.ne.jp>

富山県作業療法士会会員数：589人

「日本作業療法学会に参加して」

済生会富山病院 護摩堂 秀之助

「おいしいスープカレーでも食べたいなー」と思い立ち、9月9日～11日に札幌で開催された第50回日本作業療法学会に参加してきました。札幌大通公園では9日から「オータムフェスト2016～北海道最大のおいしい祭典～」が開催されるということもあり、腹ペコきつときとの状態で富山きときと空港へ…そんな不純な動機が祟ってか、雷雨で飛行機が欠航するという災難に遭いましたが、羽田空港経由で何とか北海道の地にたどり着きました。

今回私は「タブレット端末を用いた有効視野評価」というテーマで口述発表してきました。全国学会での口述発表…会場にはたくさんの人…さすがに緊張し冒頭カミカミでしたが、発表後、目白大学の藤田先生より色々ご指導して頂き、とても有意義なものとなりました。本評価は自動車運転適正の指標としても用いられるものでありますが、今回の学会において「自動車運転」はHOTな話題のひとつでした。公式アプリ（これがとても便利！）で検索すると63件のヒット（昨年度は18件）、先ほど名前を挙げた藤田先生の運転と作業療法に関するセミナーでは夜遅くの開催であったにもかかわらず、立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。診療報酬や道路交通法の改定などもあり、どの施設も運転支援に苦慮していることが窺われました。ちなみにMTDLPが94件でしたので、今後もOTが取り組むべき一分野と言えるのではないのでしょうか。また、今回タブレット端末を評価に用いましたが、タブレットやパソコンを駆使した評価・治療は他にも多数みられました。さらにNIRSやアイトラッキングといった先進機器による認知機能の定量的評価にも興味を惹かれました。いつの日か紙とペンを用いた机上評価は時代遅れとなっていくのかもしれませんが。

さて本学会に参加して一つ気になったのは、富山からの参加者の少なさでした。発表演題は1569題と過去最多で、どの会場も人で溢れかえっていましたが、もっと参加・発表者を見かけるかなーと思っていたので少し残念でした。なかなか職場の支援が得られないところも多いかもしれませんが、自由に学会・研修会に参加できる職場環境づくりの第一歩として、まずはOT学会に参加してみたいかがでしょうか。来年度は東京にて開催されるそうですので、ますます参加しやすいかと思えます（私のようなヨコシマな気持ちで研究に励むのはいかがかと思いますが）。

ちなみに最終日は曇りがちだった天気も一転、9月の北海道らしい爽やかな風が吹く晴天に恵まれ、近くの植物園を散策し、念願のスープカレーを堪能、オータムフェスト内のベーカリーマルシェで大好きなパンを大量に買い込み帰路につきました。

最後になります。この場を借りて研究発表に協力していただいたリハビリスタッフ、富山大学の職員および人間発達科学部の学生の方々、何より被験者となることを快く受け入れてくれた方々に御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。



基礎医学部会に参加して

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 作業療法士 田村 亮

平成28年7月16日に新川文化ホールで行われた、基礎医学部会開催の研修会に参加してきました。研修内容は「障害者の自動車運転」についてであり、新潟医療福祉大学の外川佑先生をお呼びしての講義でした。内容は、障害者の運転事情・関連法規等、脳卒中患者の免許取り消し事由や受傷後の運転再開に向けた為臨時運転適性検査、神経心理学的検査と実車教習の重要性などを話して頂きました。

近年、障害者の自動車運転再開に向けた取り組みが注目されており、院内で行われる身体機能評価（視力や視野、運動能力）や運転シミュレータ、神経心理学的検査（高次脳機能評価）などのいわゆるoff-road assessmentと、実際に教習所などで行う実車教習と両方からの運転再開に取り組む流れが主流となってきているとのことでした。その中でも運転シミュレータについては、より難度が細かく設定することが可能となってきており、目に見える危険だけでなく、これから起こり得る潜在的な危険に対しての反応や注意機能を評価でき

るものとして、院内での総合的な評価の一部として導入されていることが多くなったと話されました。私の所属している富山県リハビリテーション病院でも、ドライブシミュレータの導入がされており、危険予測した走行や運転操作の評価・訓練として積極的に活用しています。

また、自動車運転は様々な総合的な注意力を必要とするものであり、神経心理学的検査だけでの判断で臨時運転適性検査を実施していくことは危険であると話されていました。実車教習を通して、危険性のリスクを軽減していき、患者本人がより様々なシチュエーションでの判断が可能となるようアプローチしていくことが重要であるとのことでした。

障害者の運転再開は年々増加しており、今後も大きく展開していくであろう領域だと考えます。その反面、十分な評価や自動車運転再開の流れに沿った支援がないと、運転再開者本人の事故リスクに関わる重要な問題となり得ると考えます。その為、今回の研修は、大変参考となりました。

ユニバーサルデザインの研修会(発達障害部会)に参加して

富山市恵光学園 永井綾恵

今回「通常学級の“特別”ではない支援教育・ユニバーサルデザイン」をテーマとして、植草学園短期大学の佐藤先生に来ていただき、学校経営・授業づくり・保護者との連携について講演していただきました。

ユニバーサルデザインの支援教育とは校内や教室の環境調整、学校全体・地域への理解啓発をベースにした上で、合理的配慮として障害の有無に関わらず、学級の生徒全員のスタートラインを整えることだと教えて頂きました。例えば、聴覚過敏がある生徒がクラスにいる場合、授業中に先生が「静かにしましょう」と生徒全員に呼びかけることで、聴覚過敏がある生徒もその他の生徒も授業に集中できるようになります。このことがスタートラインを整えるということだと佐藤先生はお話してくださいました。この講演を聞くまで、私自身も通常学級で配慮を要する子ども達に対して“特別”という思いを抱いていました。しかし、発達障害等の配慮を要する子どもにとって“ないと困る”支援であり、どの子どもにも“あると便利で・役に立つ”支援を増やすことが大切だと気

づくことができました。その結果、全ての子供たちの過ごしやすさと学びやすさの向上に繋がっていったなと思いました。

私は障害がある子どもの療育を担当していますが、子どもに対してだけでなく、保護者に対しても支援と連携が必要だと日々感じます。講演を聞き、保護者にこそ子どもの良いところを伝え、希望を共有することが大切だと思いました。また、子育ての喜びと悩みを聞くことが保護者との連携に必要なことと知ることができました。

今回の講演で学んだことは私にとって改めて気づかされることが多く、とても勉強になりました。これからの療育にも今回学んだ内容を活かし、子どもと保護者に対してよりよい支援ができるように成長していきたいです。



「羊毛フェルトの体験研修(Activity部会)」に参加して

医療法人社団アルペン会 通所リハビリテーション あいの風 浦野千佳子

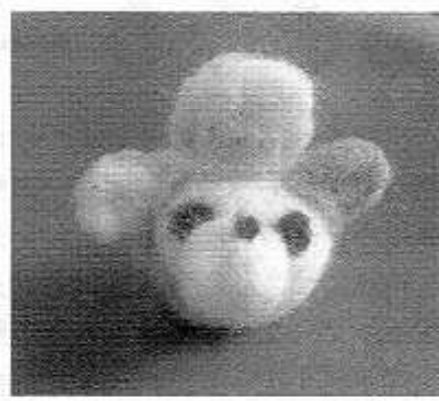
本研修会は、平成28年9月4日、アクティビティ部会の研修会として開催されたものです。県内の広範な地域・多種施設からの参加者19名の中には、ケアマネジャーの参加もありました。他職種の方にも関心・理解を深めて頂く機会となった事は喜ばしいことです。

「羊毛フェルト」とは、原材料となる羊毛を専用針（ニードル）で刺し、繊維を絡み合わせることで固くなる素材です。この性質を利用して作製した複数のパーツをつなぎ合わせたり、異なる色を差し込んだりすることで、マスコットやキーホルダー等の作品が出来上がります。

工程としては、①作製するパーツ（顔、胴体、手足等）に応じた量・色の羊毛を取り分ける、②取り分けた羊毛を塊に丸め、ニードルをひたすら刺し込む、③「工程②」を繰り返して、形と大きさを整えた各パーツをつないで出来上がり、というものです。比較的簡素な工程に見えますが、実際

に作業をする上では細かな留意点があります。例えば必要な形状や硬さを得るためには、毛糸の塊を回しながら全面万遍なく、且つ塊の真上から垂直にニードルを刺し込まなくてはなりません。相当な根気・持久力も必要です。通常はスポンジ台の上で作業を行いますが、小さなパーツは摘み上げて作業の方が効率的な場合もあります。これらは、羊毛フェルトをアクティビティとして取り入れようとする際に、段階づけや支援を想定すべき点になると思われ、道具を工夫したり作品の大きさやデザインをアレンジする等の対応が必要となるでしょう。

とはいえ、本研修参加者が作製した作品も、出来上がりは多様。私の作品も、見本とは随分異なってしまいましたが、それもまた味わいとして楽しむことができます。作る楽しさ、完成時の達成感を味わって頂けるような支援ができるよう、一層の学びや柔軟な発想が必要であると再認識しました。



南砺市MTDLP事例報告会のお知らせ

- 日 時：奇数月の第4もしくは第5水曜日19時より（2か月に1回開催）
- 場 所：南砺市民病院 リハビリテーション室
- 作業療法士の方であれば、誰でも参加または事例報告可能です。（但、県士会員&協会員）
南砺市外の方は、予め、下記までご連絡下さい。
- 助言者：南 眞司先生（南砺市政策参与、地域包括医療・ケア局地域包括課顧問）

南砺市内外問わず、毎回数十名の参加があります。興味のある方、参加を希望される方は、下記までご連絡下さい。

【担当・問い合わせ】 南砺市民病院 地域リハビリテーション科 高橋 佳孝
E-mail : ikkinomi_saiko_dayo@yahoo.co.jp
電 話 : 0763-82-1475
FAX : 0763-82-1853

第10回精神障害部会研修会に参加して

駅南あずさ病院 河原辰紀

9月11日に開催された第10回精神障害部会研修会「発達障害と統合失調症の違い」に参加させていただきました。日々の臨床の中で統合失調症と診断はされているものの、臨床像には当てはまらず発達障害が疑われる症例もあり、私自身発達障害領域の知識に乏しく対応に苦慮することが多く、今回の研修会に参加しました。

講師である松岡病院の松岡理先生からは、発達障害の概要から治療のポイントまでを分かりやすくお話ししていただきました。その中で、現れる症状（妄想や幻覚）としては同じであっても発生原因やこだわり・強迫の内容に差があることなど、統合失調症の特徴と比較し鑑別の違いなどを詳しく説明していただき、様々な基礎知識を学ぶことができました。

自閉スペクトラム障害（ADS）の治療の留意点として、情報の取捨選択がうまくできない場合

はできるだけ情報を減らし、同時に二つの情報を与えないことが挙げられていました。実際の治療場面の紹介では、フレームワーク（環境を区切る）を行い必要な視覚情報以外を遮断する工夫がなされていました。また、汎化や概念化ができない場合には見通しの立てにくさをスケジュールカードでカバーしたり、変更点は前もって伝えたりすることが重要であると話されていました。このような具体的な対応策を教えていただいたことで、精神科のOT場面でも活用できるのではないかと感じました。

精神科では精神疾患のみでなく、発達障害や他の疾患、様々な合併症を抱えた症例を担当する機会もあり、他の領域にも目を向ける必要があります。多様化する症例に適したアプローチができるように、様々な研修会に参加し自己研鑽を重ねていきたいと思えます。



施設紹介 — 介護老人保健施設やすらぎ

南部加奈子

当施設は高岡市の8号線付近に位置し、道路を挟んでヤマダ電機や高岡第一高校が隣接し、周囲には小中高等学校が数多くあります。

施設には、在宅介護支援センターや地域包括支援センターなどの部署もあり、他職種の方たちと連携が図り易い環境が整っています。

リハビリ職員は、PT常勤4名、OT常勤2名と非常勤1名、またリハビリ助手が2名在籍しており、入所や通所、訪問リハビリなどに幅広く携わっています。

当施設は、4階建ての建物になり、1階にはデイケア室があります。利用者様は、昼食後ゆっくりと休まれた後、4階に移動し午後からリハビリをされます。2・3階は入所フロアになっており、2階は一般棟48床、3階は一般床26床、認知症棟26床となっています。2階フロアでは年間の行事である誕生会を毎月行う他、敬老会、クリスマス会、新年会の餅つき大会などが行われます。他にも施設外での行事では古城公園へのお花見や運動会、買い物ツアーや施設職員総出の納涼祭など様々な行事が盛りだくさんで、皆さんの楽しみの一つとなっています。

さて、お待たせ致しました。4階に上がると、いよいよリハビリテーション室があります。大きな窓から暖かい日差しが入り込み、日当たりの良い広いスペースとなっています。リハビリ室には、筋力トレーニングマシンが4台設置されており、主に通所の方が利用されています。作業療法では、ネット手芸や編み物、書道、そろばんなどのアクティビティに加え、片手でクッキング（通所の片麻痺の利用者様による料理教室）やおやつ作り、入所の認知症短期集中リハビリにも力を入れ行っています。11月になると「やすらぎ祭」という利用者様の作品を展示する機会があり、この日に向けて皆さん奮って作品を作っています。

私達職員は、これからも利用者様との信頼関係を大切に、より良い生活に貢献していけるように尽力していきたいと思えます。



作業療法士体験会に参加して

老人保健施設 みしま野苑一徳 市井 万菜美

「作業療法士体験会」が高岡会場の厚生連高岡病院、富山会場の富山県立中央病院で開催されました。今年も多く的高校生が体験会に参加され、作業療法士はどんなことをするのか？を体験されました。

私は普及指導事業部のスタッフとして初めてこの体験会に参加させていただきましたが、参加された高校生の皆さんが作業療法士にどんなイメージを持っておられるのかを知り、作業療法士となった今、この職種について再び考える良いきっかけになりました。

体験会の内容としては、作業療法の説明や自助

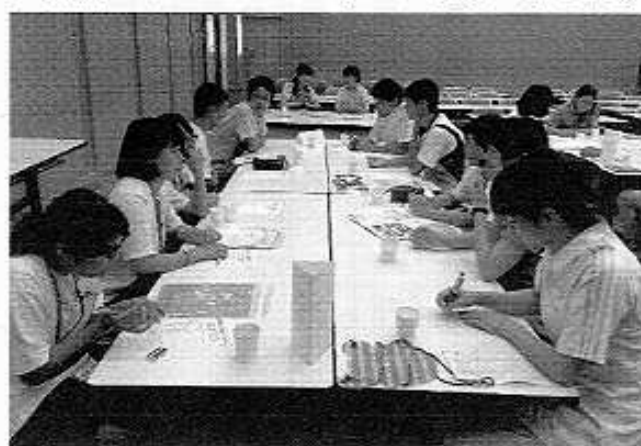


具作成・使用体験がありました。また展示した自助具の簡単な紹介や高校生の皆さんと作業療法士が意見交換する座談会がありました。作業療法の説明では、身障・発達・訪問の3つの分野を取り上げて詳しく説明があり、私自身それぞれの分野の特徴を改めて見直すことが出来ました。作業療法体験では今回「ソックスエイド」の作成を行い、自分で作成したものを実際に使用する体験を行いました。作業療法についてよく知らない高校生にとって、ソックスエイドが何の目的で使用される



のか？どのような疾患の人が使用する対象になるのか？等、想像もつかない様子でした。しかし説明を聞きながら実際に使用すること

で「体験してみたらよくわかった」「自助具ってすごい」等の声が聞かれ、作業療法について知る良い体験になったのではないかと思います。



参加した皆さんと作業療法士が意見交換をする座談会では、進学のために知りたいことやいろいろな分野で実際に働いている作業療法士の仕事内容などについて意見交換しました。私達のグループでは、まだ進路に悩んでいる高校生がとても多く、作業療法士になる為にはどんな勉強をしたのかという話題が多く出ました。また「理学療法士については知っていたけれど…」と話しておられた方も、体験会終了時には作業療法士について初めて知ったこともあり楽しかったと話しておられ、私も嬉しくなりました。

今回の作業療法士体験会を通して、自分が進路を決めた時の気持ちを思い出しました。その気持ちを忘れず、作業療法士として目標を持ち、日々成長していきたいと思いました。また体験会では、作業療法士の先輩方の「作業療法士をもっと知ってもらいたい！」という思いを強く感じました。今回の体験会の反省点を踏まえ、より作業療法士の魅力が伝えられるように来年度も関わってまいります。



新入会員一覧

青 山 絃 子	山田温泉病院
秋 元 志 帆	金沢医科大学氷見市民病院
石 井 広 平	富山協立病院
稲 葉 望	社会福祉法人 くろべ福祉会
上 野 智 代	小矢部大家病院
扇 割 彩 佳	八尾総合病院
大 房 賢 五	済生会 高岡病院
岡 元 香 奈	魚津緑ヶ丘病院
小 川 拓 真	富山労災病院
北 岡 はるな	厚生連 高岡病院
澤 田 幸 恵	池田リハビリテーション病院
柴 田 唯 衣	介護老人保健施設 ゆうゆうハウス
志 甫 瑞 希	佐々木病院
砂 原 真祐翔	温泉リハビリテーションいま泉病院
高 野 葵	介護老人保健施設 みどり苑
高 野 芽 依	西能病院
高 山 恭 兵	市立砺波総合病院
多 賀 彩 華	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 成人療法課
竹 内 志 織	金沢医科大学氷見市民病院
竹 下 郁 実	高岡みなみ病院
田 尻 優 紀	介護老人保健施設 エルダーヴィラ氷見
釣 谷 亮 輔	金沢医科大学氷見市民病院
出 口 瑠 華	富山協立病院
富 樫 愛 那	池田リハビリテーション病院
中 井 美 咲	介護老人保健施設 ケアポート庄川
中 昌 宣 大	介護老人保健施設 ゆうゆうハウス
中 原 崇 文	金沢医科大学氷見市民病院
長 原 昌 範	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 成人療法課
野 上 由理香	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 成人療法課
橋 場 彩 乃	国立病院機構 富山病院
長谷川 さやか	魚津神経サナトリウム
端 翔 平	済生会 高岡病院
原 田 莉 歩	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 成人療法課
東 山 笑 美	公立 南砺中央病院
廣 田 俊 介	金沢医科大学氷見市民病院
深 山 浩 志	杉野脳神経外科病院
福 山 菜 菜	桜井病院
藤 永 賢 人	あずさ会川田病院
堀 美 緒	小矢部大家病院
前 川 紋 乃	金沢医科大学氷見市民病院
松 島 真 美	西能みなみ病院
松 本 皓 嗣	独立行政法人地域医療機能推進機構 高岡ふしき病院
水 口 槇 子	介護老人保健施設 みしま野苑一穂
向 野 一 樹	介護老人保健施設 シルバーケア栗山
武 藤 真 凜	山田温泉病院
村 石 奈々子	富山城南温泉第二病院
村 上 聡 太	佐々木病院
村 田 実 優	金沢医科大学氷見市民病院
盛 崎 成 美	介護老人保健施設 みしま野苑一穂
谷 内 桂 槇	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 成人療法課
山 田 唯	アルペンリハビリテーション病院

新入会員の横顔

1. 名前
2. 施設名
3. 出身校or旧所属施設
4. 趣味・特技
5. 好きな芸能人
6. マイブーム
7. OTとして働いてみての感想
8. 今年チャレンジしたいと思っている事



1. 廣田 俊介
2. 金沢医科大学氷見市民病院
3. 国際医療福祉専門学校七尾校
4. 国内旅行、ランチ巡り、アウトドア全般、映画、筋トレ、獅子舞
5. ジェイソンステイサム
6. バーベキュー料理の創作
7. 日々、分からないことばかりで四苦八苦していますが、

患者さんの笑顔が頂けた時にはとてもやりがいを感じています。今後は、特に、的確な予後予測とアプローチをしていけるように不断の努力を怠らず自己研鑽に努め邁進していきたいです。

8. 仕事：1日に必ず1つ以上の文献を確認し、幅広い知識を身につけたいです。プライベート：来年度のベストボディジャパンに向け、とりあえず今年中に体重を73kg（現在77kg）まで落としたいです。



1. 釣谷 亮輔
2. 金沢医科大学氷見市民病院
3. 金沢脳神経外科病院
4. 旅行・睡眠
5. 荒川良々（俳優）
6. 海外ドラマDVD鑑賞
7. OTの奥深さに圧倒されています。
8. 認定作業療法士取得



1. 小川 拓真
2. 富山労災病院
3. 金沢大学
4. 野球
5. 出川哲朗
6. お酒
7. 素晴らしいスタッフ・環境の中で働くことができていることに感謝し、なお一層気を

引き締めてこれからも頑張ろうと思います!!

8. 筋トレ



1. 橋場 彩乃
2. 国立病院機構 富山病院
3. あいち福祉医療専門学校
4. 読書・料理
5. 宮崎あおい
6. 御朱印集め
7. まだまだ分からないことばかりなので、日々勉強に励みたいと思います。少しでも患者さんのお力になれるよう、

頑張っています。

8. 苦手な運動に積極的に取り組みたいです。



1. 水口 慎子
2. 介護老人保健施設みしま野苑一穂
3. 専門学校金沢リハビリテーションアカデミー
4. 美味しいお店巡り
5. 嵐
6. 岩盤浴
7. 悩んだり迷ったりしていますが、利用者様と過ごしたり、

利用者様のことについて考えたりする時間は楽しいです。

8. 登山



1. 盛崎 成美
2. 介護老人保健施設みしま野苑一穂
3. 専門学校金沢リハビリテーションアカデミー
4. 趣味：歌うことが好きです。特技：普段は部屋の整頓が苦手ですが、スイッチが入ると部屋をきれいに片づけることができます。

5. aikoさん、神木隆之介さん、森絵梨佳さん

6. アイスを食べること
7. 研修に参加して知識をつけたいです。
8. 今年チャレンジしたいと思っていることウィンタースポーツ



1. 武藤 真凜
2. 山田温泉病院
3. 金沢リハビリテーションアカデミー
4. 料理
5. 佐々木蔵之介
6. 500円玉貯金
7. 知識・経験共に不足しているので、勉強を重ねて患者様のよりよい生活行為を支援できるように努めたいです。
8. 断捨離



1. 北岡 はるな
2. 厚生連高岡病院
3. 金沢大学
4. 旅行、読書
5. 水泳の入江選手
6. 寺社巡り
7. 患者さんがよくなることは嬉しいですが、曖昧な知識で慢心せず日々学んでいかなければと感じています。

8. (行ったことがないので)四国に行ってみたいです。



1. 秋元 志帆
2. 金沢医科大学氷見市民病院
3. 新潟医療福祉大学
4. 旅行
5. 柴咲コウ
6. 映画鑑賞
7. 実習では分からなかった楽しさや大変さを実感しています。

8. お節造り



1. 青山 絢子
2. 山田温泉病院
3. 東海医療科学専門学校
4. 手芸
5. 菅田将暉
6. ポケモン
7. 知識も技術ももっと身につけなくてはと感じている。

8. 筋トレや体力づくり



1. 村田 実優
2. 金沢医科大学氷見市民病院
3. 金沢大学
4. サッカー観戦、旅行
5. 千葉雄大さん
6. ジム通い
7. 楽しい・面白い反面、分からないことが多く難しいです

8. ダイエット、スノーボード



1. 長谷川 さやか
2. 魚津神経サナトリウム
3. 富山医療福祉専門学校
4. 映画鑑賞
5. 水谷豊
6. 車で遠くまで買い物に行く事
7. 大変なことも多いですが、もっと勉強を頑張って、患者さんに頼りにされるOTを目指したいと思います！

8. 一人旅



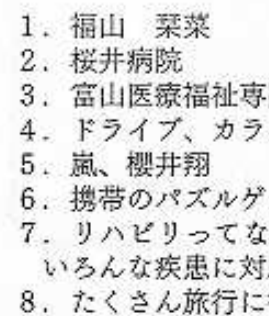
1. 竹内 志織
2. 金沢医科大学氷見市民病院
3. 金沢リハビリテーションアカデミー
4. 邦楽、洋楽を聴くこと
5. 新垣結衣
6. お笑い鑑賞
7. 難しさも感じますが、日々多くのことを学び充実感を得られています。

8. ギター



1. 前川 紋乃
2. 金沢医科大学氷見市民病院
3. 専門学校金沢リハビリテーションアカデミー
4. 買い物、旅行
5. 生田斗真
6. コナンの映画を見ること
7. 大変なこともたくさんありますが、やりがいのある仕事だと思います。

8. 断捨離、ヨガなど何か身体を動かすこと



1. 福山 菜菜
2. 桜井病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. ドライブ、カラオケ
5. 嵐、櫻井翔
6. 携帯のパズルゲーム
7. リハビリってなかなか奥が深くて難しい…もっといろんな疾患に対応できるようになりたいです。

8. たくさん旅行に行きたいです。

会員異動等

種類	氏名	旧所属	新(現)所属	備考
改姓	水元あけみ			旧姓：菊池
改姓	前田 加奈			旧姓：鳥次
改姓	林 千遥			旧姓：飯田
改姓	野田 愛		介護老人保健施設 みしま野苑一穂	旧姓：砂土居
異動	中村 優美	南砺市民病院	南砺市訪問看護ステーション	
改姓	中平 結		介護老人保健施設 レインボー	旧姓：澤田
改姓	土開 美里		介護老人保健施設 シルバークア城南	旧姓：岡田
改姓	高山 愛		社会福祉法人 セーナー苑	旧姓：岡部
改姓	桑山 愛子		八尾総合病院	旧姓：浅野
改姓	青山 莉香			旧姓：麻島

Toyama

Prosthetics & Orthotics Service

<http://www.tpo-morita.com>



【営業品目】

義手・義足・補装具等 製作修理

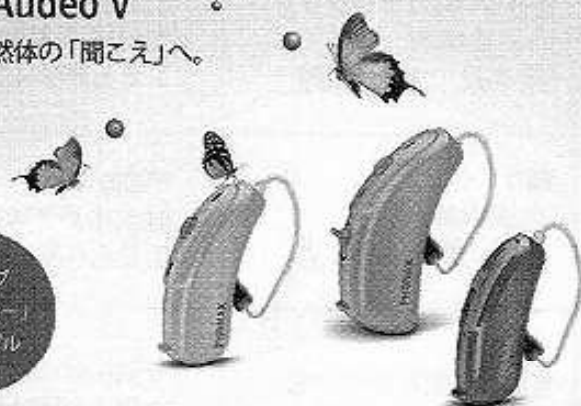
オーダーメイド靴 製作

車椅子・ストーマ・補聴器

福祉用具貸与販売

Phonak Audéo V

また一步、自然体の「聞こえ」へ。



新チップ
「ベンチャー」
搭載モデル

(株) 富山県義肢製作所 富山県補聴器センター

〒930-0042 富山市泉町1丁目2-16

TEL (076) 425-4279

FAX (076) 425-4587

E-mail t-gishi@cronos.ocn.ne.jp

介護保険対応! ベッド・車椅子・レンタル!

車椅子
→ 480円より
ベッド
→ 700円より



株式会社 **ウィル**

TEL (0766) **56-7099**

FAX 56-3395



手芸・毛糸の店

- 手芸糸
 - 刺し子
 - ビーズ手芸
 - マクラメ糸
 - ちりめん手芸
 - その他
- ハマナカ
オリムパス、ナスカ
トーヨー、ミユキ
ダルマ、川端
東芸
S.M、M.B他
各手芸材料取り扱っています。



ボタン・手芸・毛糸

スギマサ

〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9

TEL (076) 421-3444

FAX (076) 421-4334

平成28年度 第4回理事会

場 所：谷野呉山病院

日 時：平成28年8月8日(月) 19:00～

参加者：田村・松岡・島津・作田・丸本・吉波
橋爪・谷口・松本・森・桐山・齋藤
古澤・浅生・小倉

〈報告事項〉

- 29年度作業療法推進モデル事業「学校生活支援事業での作業療法普及の取り組み」－採用の方向で協会担当理事と士会担当渡邊氏（富山医療福祉専門学校）で内容を詰めて行く。
- 熊本地震災害支援活動7月16日の派遣をもって終了。『復興リハビリテーションセンター』の活動に移行。
- 7月19日リハビリテーション専門職協議会－役員の交代。会長は島倉氏から堀尾氏（新PT士会会長）に。7月1日よりホームページでの介護予防事業への派遣要請開始、今のところ要請は無い。拠出金の振込。研修会は11月3日サンシップにて開催。
- 精神保健福祉大会長表彰－開澤氏（国立病院機構北陸病院）推薦。
- 7月24日作業療法体験会－参加者36名（保護者2名含む）。北日本新聞、富山新聞に記事掲載。
- 7月30日発達障害部会研修会－参加者87名（学校教員46名、福祉関係者10名）
- 7月16日基礎医学部会研修会－参加者80名
- 7月23日南砺市民病院でのMTDLP事例検討会－参加者20名（医師含む）
- 7月27日八尾総合病院にて認知症初期集中支援チームについて研修会－齋藤理事が講師。リハビリスタッフと近隣地域包括支援センター職員が参加。八尾総合病院安本氏を推進委員とする。
- 教育部－8月6日基礎共通研修会31名参加。これでテーマ1～8は終了。今後は地区別の事例検討会。11月13日現職者共通研修会－身障領域、滑川市交流プラザ。
- 10月23日身障部会研修会－定員80名、とやまサンシップ。
- 県士会で行う研修会の自動申し込み受付のシステム－ホームページ担当塚田氏がgoogleの機能を使って整備。各部会等でアカウントをもつ。

〈検討事項〉

- 地域リハビリテーション活動支援事業講師派遣実績報告書
各病院や広域支援センターでも支援事業は行っているが、今回作成の報告書は、リハビリテーション専門職協議会経由のものについて使用する。病院、広域支援センターの活動は理事会で情報を得て、スキルアップに生かしていく。様式は橋爪理事案で使用し、必要に応じ修正していく。

2. 理事、監事用名刺

県士会のロゴマーク、キャッチコピーを入れ、一人50枚作成。見積をとる。

3. 県士会ニュースへの提案

県士会全体または県士会員の活動や動向がわかる内容を入れる(例：委員会、部会の紹介、県士会として力を入れている取り組み)。写真のカラー化などで見やすい体裁にする。

今後、担当理事が広報部会と予算等もふまえて企画調整していく。

賛助会員名簿

(順不同)

会 員 名 (代表者)	住 所
温泉リハビリテーション いま泉病院 (理事長 大西仙泰)	〒939-8075 富山市今泉220 T E L 076-425-1166
㈱ウ イ ル (代表取締役 黒田 勉)	〒939-0311 射水市黒河3075 T E L 0766-56-7099
富山医療福祉専門学校 (学校長 辻 政彦)	〒936-0023 滑川市柳原149-9 T E L 076-476-0001
㈱スギマサ洋装店 (代表取締役 杉政正規)	〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9 T E L 076-421-3444
学校法人金城学園 金城大学 医療健康学部 (理事長 加藤 真一)	924-8511 石川県白山市笠間町1200 T E L 076-276-4400(代)



「これからも あなたと共に 作業療法」

編集後記

今年も残り一ヶ月ほどとなりました。私は毎年のことながら、家の大掃除を残したまま新しい年を迎えてしまいます。今年も忙しい年末になることが予想され、大掃除をしないままになりそうな気がします…。皆さんはやり残したことはないでしょうか？(K.T.)